



京都ウォーキングだより

NPO法人 京都府ウォーキング協会 (NPO Kyoto Walking Association)

〒600-8148 京都市下京区東洞院通り七条上ル飴屋町249 木村ビル2階

KWA事務所 (休日:火・木・土・日曜日、祝日と協会指定日) 開所時間:10:00-16:00

電話:075-353-6464 ファックス:075-352-4600 郵便振替口座:00950-3-78401

ホームページ <http://www.kyoto-kwa.com>

編集人 西田 猛

メール連絡は、上記ホームページからアクセス下さい



特別例会 琵琶湖疏水と大文字観望ウォーク& 第32回 京都五山送り火ウォークを実施

8月15日(161名)には、山科ラクト公園で受付後、自由歩行で出発しました。琵琶湖疏水沿いを歩くと木陰の風が肌に心地よく感じました。永興寺前広場を過ぎて、最近まで日本最初の鉄筋コンクリート橋と言われていた日ノ岡第11号橋を後にして三条通に出ると、容赦のない日差しに苦しみながら牛車モニュメントを経て蹴上に進みました。田邊朔朗像を観て、木陰の疏水道を進み南禅寺の水路閣をめぐり三門を見て、琵琶湖疏水記念館に寄って涼をとりました。さらに進んで動物園前から岡崎公園に至り、冷たく凍ったパウチのサービスを受けました。熱中症警戒アラートが出ているため、ここでウォークを打ち切り、後半はやはり灼熱のウォークになりました。

翌16日(188名)は、昨今の真夏猛暑を避け、「午後の出発から夕暮れのゴール」にスケジュールを変更してみました。ところが受付時刻14:30では集合場所に強い日差しが当たり、次年度は日陰集合地点への変更を痛感しました。JR嵯峨嵐山駅を出発、観光客であふれる「竹林の径」を避け、清涼寺から大覚寺を経て、広沢の池に至りました。池の端に建つ茶店は、長年ウォーカーの出会いポイントになっており、一年ぶりに友人と、かき氷を囲んで暫し談笑をされていました。

仁和寺から金閣寺を経て、船岡山のドリンクサービスポイントに至りました。ドリンクで涼を求め、北大路をへて鴨川河川敷を南下。夕暮れの時間帯なので、多くの観客とカメラマンが、大文字観望ベストポイントに陣取りされているのを眺めながら、ゴールに向かいました。ゴールでは、ドリンクと、お楽しみ抽選に挑戦、ウォーキングシューズをゲットされた方の歓声が盛んでした。涼しくなって、再会の乾杯が交わされていました。



疏水道を行く(15日)



水路閣を巡る(15日)



南禅寺を詣でる(15日)



船岡山ドリンクサービス(16日)



無事ゴールを祝い乾杯(16日)



抽選会でシューズゲット(16日)

月例会のお知らせ



この印は、JRふれあいハイキングの対象です。

平日ウォーク 10月17日(木) 11^キ。

高台院遠忌 400年



ねね 家康とのお家大事の繋がり

高台院遠忌400年に当たり、農民上りの豊臣秀吉の天下統一に、ねねの内助の功が大きかったと言われています。秀吉の死後、菩提を弔うため、ねねは高台寺を創建しますが、その際に家康の支援を得ました。家康にどのような思惑があったかは分かりませんが、ねねと家康の関係を想像しながら巡りましょう。

受付：9:30~10:00

JR京都駅中央改札口駅前広場

ゴール：地下鉄丸太町駅 13:30頃

コース：JR京都駅~豊国神社~瑞泉寺~京都御苑~地下鉄・丸太町駅

参加費：
会員 無料
他協会 300円
一般 500円



豊国神社

特別基地 10月22日(火) 13^キ。

第221回 時代祭観賞W



明治になって、東京に遷都され、京都の衰退が真剣に懸念されました。そこで京都の復興を期し、平安遷都1100年と平安神宮の創建を祝って時代祭が1895年に始まりました。

祭りの起源に加え、祭事の趣旨も確定されました。即ち「平安京の初代天皇・桓武天皇と、最後の天皇・光明天皇は、平安神宮に祀られています。この御霊が、かつての住まい・京都御所から現在祀られている平安神宮まで、京都の様子を見ながら戻られる」という祭事です。この様子は時代行列と呼ばれ祭りの見どころです。まず名誉奉行(知事や市長など)の露払いに続き、維新勤皇隊の奏する笛、太鼓の音色を先頭に、約2^キにわたる行列となりま

す。時代はさかのぼり、時代時代の婦人列が艶やかに進みます。扮するは現在の五花街芸妓らで、衣装も本物でかつらを使わず地髪で装い、歩く姿も流麗です。最後に、天皇の御霊を乗せた乗り物が、平安神宮に戻られて、行列は終了です。

受付：9:30~10:00

JR京都駅中央改札口駅前広場

ゴール：15:00頃 JR京都駅

コース：JR京都駅~鴨川河川敷~京都御苑

(時代祭観賞)~堀川遊歩道~JR京都駅
参加費：300円



皇女和宮

ビギナーコース 10月26日(土) 7^キ。

本願寺水道を歩こう



明治時代、琵琶湖疏水の水を東本願寺まで水道管を埋設して動力を使わず落差を利用した防火システムが、田辺朔郎らによって作られました。今回は、その姿を現す水道管を見ながらたどります。

蹴上駅から、蹴上船溜まりに至り、本願寺水道の水源を訪れます。インクラインを経て東大路、大和大路から、建仁寺に至ります。最近の道路工事の際に、建仁寺前マンホール地下に、不明水管(本願寺水道と推定)が見つかりました。五条大橋下面にも、本願寺水道鉄管を見ることが出来ます。東本願寺に至り、堀に水がたたえられているのを確認しましょう。JR京都駅でゴールです。明治の先人の偉業に思いをはせ

ながら歩きましょう。

集合：9:30~10:00 地下鉄・蹴上駅

ゴール：12:00頃 JR京都駅

コース：地下鉄・蹴上駅~水源地~白川~五条大橋~東本願寺~JR京都駅

参加費：300円



五条大橋下面にパイプが見える

例会のお知らせ

ファミリーコース 11月10日(日) 14^キ。

西国街道を歩く



比叡山で学問をするため、美作の国から比叡山延暦寺に登られた法然上人。その道を辿って法然上人の功績を偲びます。今回は京都東寺口から大阪経由せず西国へ至る江戸時代の幹線道路「西国街道」を歩きます。昔は街道を行き交う人々を相手にした西ノ茶屋のあった場所で、街道を行き交う人々や子供たちの安全を見守ってき日向(ひむき)地蔵を訪ねます。最後に、奈良時代の養老2年(718)創建と由緒があり、「明神さん」で親しまれている向日神社を訪ねた後、ゴールのJR長岡京駅に向かいます。幾多の人物が往来し、物資が流れ、情報や文化の伝

播を担う動脈であった西国街道の歴史を訪ねましょう。

受付: 9:30~10:00

JR京都駅中央改札口駅前広場

ゴール: 14:30頃 JR長岡京駅

コース: JR京都駅~東寺~羅城門跡~西国街道~日向(ひむき)地蔵~吉祥院公園~向日神社~一文橋~JR長岡京駅

参加費:

会員 無料

他協会 300円

一般 500円



西国街道石碑

ファミリーコース 11月17日(日) 13^キ。

京の町並みめぐり



今回は、京都の中京区、上京区、東山区の昔ながらの町家や、寺社仏閣が今でも多く残っている町並みを訪ねます。梅尾公園をスタートし、江戸中期に京都の伏見で両替商を始めた「富田家」の建物が残っている西陣京極を訪ねます。石畳と和風建築の続く浄福寺通り、茶の湯の風情と伝統が残っている小川通り、花街の風情の残る先斗町、骨董・古美術商が多く集まる新門前通りです。古道具屋の連なる古門前通り、古くは「東の錦」と呼ばれ栄え、京都らしい趣の残るレトロな商店街を訪ねて、地下鉄・東山駅にゴールします。京の古い町家が残り、地をめぐり、「温故知新」、京の良さをじっくり楽

しみましょう。

受付: 9:30~10:00

梅尾公園(JR二条駅)

ゴール: 15:00頃 地下鉄・東山駅

コース: 梅尾公園~浄福寺通り~富田家~千両が辻~扇町公園~百々町界限~新町通り~武者小路通り~寺町通り~先斗町通り~地下鉄・東山駅

参加費:

会員 無料

他協会 300円

一般 500円



先斗町石碑

平日コース 11月28日(木) 13^キ。

けいはんな記念公園と



メタセコイア

けいはんな記念公園は関西の学術研究の拠点として造られた、大阪、京都、奈良にまたがる京阪奈丘陵に「けいはんな学研都市」の建設を記念して造られた公園です。日本の里山風景をテーマにして、四季折々の風景が楽しめます。今回は秋の、精華大通りのメタセコイア並木のみごとな紅葉が楽しめます。晩秋の里山をのんびり巡りましょう。

受付: 9:30~10:00

JR学研都市線祝園駅

ゴール: 14:00頃 JR木津駅

コース: JR祝園駅~けいはんな記念公園~精華大通り並木~池谷公園~JR木津駅

参加費:

会員 無料

他協会 300円

一般 500円



けいはんな記念公園

例会の活動報告

ファミリーコース

賽(西院)の河原と宮中女官の日々

日 時：8月25日(日) 晴れ
 参加人数：114名 距離：11*。
 担 当：森リーダー

曇り模様の朝、参加者の集まりが少なく、不安と期待の中、受付を開始し順次、自由歩行で出発。三条通り、御前通り、四条通りを進み、西院之河原旧跡・高山寺を参拝。「賽の河原」と言えば、冥途(あの世)にあるという三途の川のほとりにある河原です。あらためて、この地が葬送の地であったことを認識して、平安時代、佐井川が流れ、子供の葬送地のひとつであった佐井通りを北進しました。昔、犯罪人が末期の水を飲んで西土手刑場で処刑されたと言われる壺井地蔵を参拝。さらに丸太町通り、七本松通り、出水通りを進み、鬼・妖怪の出る不気味な場所と認識されていた「宴の松原」の前

で、一休み。その後は、平安京内裏の施設跡が並ぶ下立通りを東進、京都御所に到着しました。

予定ならば下立売御門から入り、堺町休憩所で昼食休憩でしたが、暑さで食欲も進まず、多くの参加者は、昼食を摂らずにゴールに向かいました。堺町御門から出て、丸太町通り、河原町通りを進み、菊野大明神を参拝。縁切りのパワーが宿る霊石が、ご神体でお参りすると、どんな悪縁も断ち切れると言われております。最後の力を振り絞ってお参りし、ホテルオオクラ京都前に無事ゴールしました。

真夏日のウォーク、お疲れ様でした。



西院・高山寺

お知らせ



この印は、JRふれあいハイキングの対象です。

特別基地ウォーク・第222回 「東山もみじ」ウォーク



日 時：11月24日(日)
 受 付：9:30~10:00 JR京都駅中央改札口駅前広場
 コース：JR京都駅~五条公園~鴨川河川敷~岡崎公園~南禅寺~若王子神社~霊鑑寺~法然院~
 銀閣寺~地下鉄・今出川駅
 距 離：13*。 参加費：300円

第119回ふれあいウォーキング教室

日 時：11月14日(木)
 集 合：9:30 集合場所：JR京都駅中央改札口駅前広場
 教 室：NPO 法人京都府ウォーキング協会事務所など 受講費：1000円
 申込先：NPO 法人京都府ウォーキング協会 電話:075-353-6464 ファックス:075-352-4600
 ※ 受講希望者は、11月8日(一週間前)までに協会事務局にお申込みください。

会員を増やそう!

一緒に歩く仲間を一人でも増やすことが、KWAの健全な運営に必要です。お友達やご近所の方に声を掛けましょう。

会員数 358名 (9月25日現在)

あとがき

秋本番となり、各地で秋祭りが最盛期を迎えます。五穀豊穡に感謝する「ずいき祭り」では、神輿に数々の秋の実りを飾って地域を練り歩きます。ウォーキングの途中に巡り合うかもしれませんね。
 <<編集 阿部・中川・西田>>